

# テーマ「主に住宅を対象とした音環境問題の実態と対策」

## 2025年（令和7年）技術講習会開催のご案内

一般社団法人日本音響材料協会

1. 日時：令和7年11月27日(木)10:30～16:00

2. 場所：DAIKEN(株)セミナールーム（秋葉原駅徒歩3分）

東京都千代田区外神田三丁目12番8号 住友不動産秋葉原ビル3F

3. 講習会の主旨：

住宅を中心として音環境に関わるトラブルや訴訟が数多く発生しています。音に関する問題は、一旦問題化するとなかなか解決に至らない傾向が高いです。それは、音の問題は感情的・精神的問題になる場合が多いため、一旦問題化すると中々解決にまで至らないケースが多く、トラブル自体が長期化、深刻化することが理由や問題点として挙げられるからです。本講習会では、住宅を中心に音環境問題の実態を解説すると共に問題自体が訴訟事件にまで発展してしまった事例を解説すると共に、遮音技術や振動（固体音）防止技術の現状を解説し現状での同問題の解決策について探ることを目的とします。

4. 講演内容

4.1. 音環境に関わるトラブルの発生状況と訴訟 10:30～11:45

井上 勝夫 氏（日本大学名誉教授 工博）

- ・ トラブルの発生状況と内容
- ・ 判例に見る音環境問題の実態
- ・ 訴訟の形態と事件例
- ・ 鑑定と受忍限度の判断基準など、現状での問題点について

---

昼食 11:45～12:45

4.2. 音環境の保全と遮音性能技術の現状 12:45～14:00

稲留 康一 氏（奥村組 技術本部 博士(工学)）

- ・ 遮音技術の現状
- ・ 乾式遮音構造の現状技術と性能
- ・ 共同住宅の界壁、外壁構造の遮音設計
- ・ 遮音設計上の留意点
- ・ 規格・基準の現状と将来

---

コーヒーブレイク 14:00～14:15

4.3. 住宅を中心とした床衝撃音・設備系騒音の制御技術の現状 14:15～15:30

鹿倉 潤二 氏（栗本鐵工所 消音技術課）

- ・ 床衝撃音・設備系騒音の現状
- ・ 軽量・重量床衝撃音遮断性能の設計法と技術的対応
- ・ 設備系騒音を対象とした防止設計法
- ・ 規格・基準の現状と将来

4.4. 全体質疑応答 15:30～16:00

- ・ 聴講者からの質問への回答

# テーマ「主に住宅を対象とした音環境問題の実態と対策」

## 2025年（令和7年）技術講習会開催のご案内

一般社団法人日本音響材料協会

### 5. 講習会参加申込

受講料	正会員	10,000円
	研究・賛助・購読会員	15,000円
	一般	18,000円

募集人数 40名  
申込先 一般社団法人日本音響材料協会 事務局  
下記申込フォームよりお手続き下さい。



技術講習会申込フォーム

<https://forms.office.com/r/K3pY3i6rE0>

### DAIKEN 株式会社 3F セミナールーム（下図をご覧ください）

- ◎JR線「秋葉原駅」 電気街口より徒歩3分
- ◎つくばエクスプレス「秋葉原駅」 出口A3より徒歩5分
- ◎日比谷線「秋葉原駅」 出口2より徒歩7分
- ◎銀座線「末広町駅」 出口3より徒歩4分



<https://www.daiken.jp/showroom/akihabara.html> より引用